

## インストールされているOpenRTM-aistのバージョン番号取得処理を見直す

2017/07/04 11:08 - n.kawauchi

ステータス:	終了	開始日:	2017/07/04
優先度:	通常	期日:	
担当者:	ga	進捗率:	100%
カテゴリ:		予定工数:	0.00時間
対象バージョン:	RELEASE_1_2_0		

## 説明

- プロジェクト直下のCMakeLists.txtの修正 (C++, Python)
  - 取得したバージョン番号は、インストーラパッケージのインストール先パスの設定で使用される
  - Windows用の取得処理は定義済みだがLinux用は未定義だったので整備する
  - バージョン番号はOpenRTMConfig.cmakeから取得するように変更する
- 修正内容は次の通り

```

if(WIN32)
    string(REPLACE "/" "/" OPENRTM_DIR "${ENV{RTM_ROOT}}")
    string(LENGTH ${OPENRTM_DIR} RTM_ROOT_LEN)
    string(REPLACE "/" "/" RTM_BASE "${ENV{RTM_BASE}}")
    string(LENGTH ${RTM_BASE} RTM_BASE_LEN)
    string(SUBSTRING ${OPENRTM_DIR} ${RTM_BASE_LEN} ${RTM_ROOT_LEN} RTM_VER)
    string(REGEX REPLACE "/" "" RTM_VER "${RTM_VER}")
    set(RTM_SHORT_VER ${RTM_VER})
    string(REPLACE "." "" RTM_SHORT_VER "${RTM_SHORT_VER}")
endif()

find_package(OpenRTM)
set(RTM_VER ${OPENRTM_VERSION})
set(RTM_SHORT_VER ${OPENRTM_VERSION_MAJOR}.${OPENRTM_VERSION_MINOR}.${OPENRTM_VERSION_PATCH})
-----
set(OPENRTM_SHARE_PREFIX "share/openrtm-${PROJECT_VERSION_MAJOR}.${PROJECT_VERSION_MINOR}")

set(OPENRTM_SHARE_PREFIX "share/openrtm-${OPENRTM_VERSION_MAJOR}.${OPENRTM_VERSION_MINOR}")

```

## 関係しているリビジョン

リビジョン 744 - 2017/07/13 10:57 - ga

Modified CMakeLists.txt #4132

リビジョン 745 - 2017/07/13 10:58 - ga

Modified CMakeLists.txt #4132

リビジョン 756 - 2017/07/26 12:21 - ga

Modified CMakeLists.txt #4132

## 履歴

#1 - 2017/07/13 10:59 - ga

- ステータスを新規から解決に変更

- 進捗率を0から100に変更

修正させて頂きました [r744,745](#)

#2 - 2017/07/20 14:46 - n.kawauchi

- ステータスを 解決 から フィードバック に変更
- 進捗率 を 100 から 90 に変更

ありがとうございました。

修正して頂きましたが、Linux環境でのPython RTCはOpenRTMConfig.cmakeが見つけれないことが分かりました。

原因は今回の修正ではなく、projectの第2引数で指定している「NONE」でした。C++の場合はこの指定はありません。Pythonの場合もNONEを外して下さい。

このことに関する動作確認の詳細は、[CMakeのprojectの第2引数についての調査](#) をご覧ください。  
よろしく願いいたします。

#3 - 2017/07/26 12:21 - ga

- ステータスを フィードバック から 解決 に変更
- 進捗率 を 90 から 100 に変更

修正させて頂きました [r756](#)

#4 - 2017/07/28 10:45 - n.kawauchi

確認しました。ありがとうございました。

#5 - 2017/08/30 14:25 - n-ando

- ステータスを 解決 から 終了 に変更